



2017～2018 年度会長方針 「明るく、楽しく、そして活気あるクラブに！」

ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY REPORT

創 立／1986年2月19日 (会長)月井 雅夫 (副会長)榎田 隆治 (幹事)滝澤 宏
例会場／〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所／〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

第 1487 回例会

2017 年 12 月 6 日

本日のプログラム

理 事 会 11:15～12:00
例 会 12:30～13:30
卓 話:「韓国をファクトチェックする」
卓 話 者:米山奨学生 朴 健植氏
(紹介者)カウンセラー 稲川 一会員

次回(12月13日)のプログラム

例 会 12:30～13:30
クラブ年次総会
次年度役員理事決定

今月のソングリーダー 有我 信行会員

12 月のお祝い

【会員の誕生日】

榎原 一久 会員 21日
村上 芳明会員 4日

【夫人の誕生日】

平山 恭子夫人 9日
森川あつ子夫人 25日

【結婚記念日】

外岡シンティア・清二ご夫妻 13日



4 年間皆出席

澤田 博司会員

前回第1486回例会報告 2017年11月29日

会 長 報 告

1. 本日は、産経新聞編集局外信部次長・矢板明夫様に卓話をいただきます。後ほど宜しくお願いいたします。
2. 村中会員にバギオ基金よりご寄付の御礼状が届きましたので、お渡しいたします。



村中会員にバギオ基金からの御礼状をお渡し

幹 事 報 告

1. 『青少年奉仕情報26号』が届きました。メールボックスにお入れしましたのでぜひご参照ください。
2. 「日台親善会議」ご参加が締め切りとなります。「地区大会」と併せまして、皆様のご出欠状況をホワイトボードに貼ってありますので、ご確認いただきましてご返信がまだの方は至急事務局までお願いいたします。
3. 来年1月からの例会スケジュールをメールボックスにお入れしました。お手持ちの活動計画書に貼付し紛失しないようお願いいたします。

本日の 分間スピーチ



澤田会員

委 員 会 報 告

細田プログラム・広報委員長

マイ・ロータリーへの登録について

細田国際奉仕委員長

「トロント国際大会」について



■ゲスト

産経新聞編集局外信部次長
浅原会員ご友人

矢板 明夫様
長谷川利充様

■出席報告

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	11月6日分 修正出席率
34 名	30 名	20 名	10 名	66.67%	75.86%

習 近平体制と日中関係

産経新聞 編集局 外信部 次長 矢板 明夫氏



中国共産党最高指導部内の序列ナンバー1 習近平国家主席と、ナンバー2の李克強首相との確執が激化しています。習氏は経済に対する党の主導を強化し、国有企業を重視して権力を集中させようとしているのに対し、李氏は規制緩和を通じて内需を拡大させ、民間の力を活用したいと考え対立しています。

中国の外交政策は習政権以降、様変わりしました。『脱全方位外交』で敵が増えました。国連の安全保障理事会での拒否権発動も、シリア問題など多発しています。具体的には、経済重視の米トランプ政権とは関係を大切にす一方、日本や東南アジアなど周辺国と対立しています。韓国とは歴史問題で反日の共同戦線を張ってきたものの、米軍の最新鋭迎撃システム「高高度防衛ミサイル（THAAD）」が在韓米軍に配備されたことを強く非難して緊張関係にあります。さらに香港や台湾、北朝鮮、ミャンマーといった近い関係にあった国・地域の中国離れが進んでいます。

尖閣諸島国有化反対や、靖国神社参拝反対などの反日キャンペーンは、習近平氏が自らの政治基盤を強化するために意図的に推進しているものです。日

ニコニコ BOX



佐々木会員／ご無沙汰しております。昨日の「前川会」は十数年ぶりに初めて欠席致しました。申し訳ありません。前川さんは皆出席です。

山元会員／遅刻しました。

本政府は中国の要求を聞かないことが対中外交での勝利につながりました。今後の日中関係改善のポイントとしては▽習政権発足以降、来日していない習氏や李氏ら幹部がいつ来日するのか▽中国国内でスパイ活動をしたとして、拘束された日本人の今後の処遇—などが挙げられます。

北京ダックはまず皮を食べ、肉はモヤシなどと炒め物にし、骨はスープにして3回にわたって食べ尽くします。これは中国共産党が日本の利用の仕方にも共通しています。まず1937年から45年までの内戦時代には、国民党と日本軍を戦わせ、劣勢だった共産党は力を蓄えて政権を樹立しました。2番目は78年から2008年にかけて日本の資金、技術を求めて外交が展開され、鄧小平の改革・開放路線は日本によって達成されました。そして3番目は愛国主義教育。習政権は反日をあおって低下した求心力を高めようと日本を利用しています。

いまの習政権は、海洋進出や軍備増強を行い、日本や東南アジアなど周辺国との対立を深化させています。一方で、米中関係を重視し、中国経済界の重鎮らがトランプ米大統領周辺に対し、したたかなロビー活動を仕掛けています。日本としては、習氏とトランプ氏との取引（ディール）を警戒する必要があります。

来年以降、日中関係は改善されていくことも考えられます。それは経済力が低下し、日本の資金、技術が欲しい中国の思惑があるからです。外交的に孤立している中国は韓国と没交渉で、北朝鮮とも関係が悪く、日本に頼るしかありません。日本は南シナ海での問題でどう関与し、発言していくか重要になっています。日本は民主主義の価値観を訴え、人権問題なども視野に発言を行いながら対中外交を進めていくべきと考えます。

森川会員／入会日にニコニコ忘れてました。本日までさせていただきます。この度入会させていただきます有難うございました。皆様のご指導を頂きながら、一年生として楽しくロータリー活動させていただきます。よろしくお願いいたします。

「前川会」

於：千代田

11月28日（火）、「前川会（前川PGを囲んで話を聞く会）」が、向島料亭「千代田」にて開催されました。

ご遠方からのご参加をはじめ総勢50名近い各RCの皆様がお集まりくださり、2017年も残り1ヶ月となった国内外のさまざまな話題に花を咲かせました。

